

野良犬 (1949)

メディア 映画

ジャンル サスペンス ドラマ

製作国 日本

色彩 B&W

時間 122分

初公開日 1949/10/17

公開情報 東宝

映倫 G

【解説】

恐ろしく暑い真夏の午後。射撃練習を終えた若い刑事村上はうだるような暑さに辟易しながら満員のバスに乗り込み帰路につく。しかし、村上は車内でコルトを盗まれたことに気づく。慌てて犯人らしき男を追うが結局路地裏で見失ってしまう。コルトの中には実弾が7発残っていた。必死にコルトを探す村上だったが、やがてそのコルトを使った強盗事件が発生してしまう。窮地に立つ村上は、この事件で新たにコンビを組むことになった老練な刑事佐藤の助けを借り、コルトの行方を追うのだった……。

巨匠・黒澤明監督が初の本格的な犯罪サスペンスに挑んだ意欲作。徹底してディテールに拘った周到な脚本とどこまでもリアリズムを追求した演出でそれまでの日本映画には見られない高い緊張感が全編を支配する。そして、観ているこちらまで息苦しくなるような、あの真夏の都会を覆う灼熱の空気感が実にみごとに表現されていてなによりも印象的だ。

【クレジット】

監督 黒澤明 Akira Kurosawa

製作 本木荘二郎

脚本 黒澤明 Akira Kurosawa

菊島隆三 Kikushima Ryuzou

撮影 中井朝一

美術 松山崇

編集 後藤敏男

振付 縣洋二

音楽 早坂文雄

助監督 本多猪四郎

今泉善珠

出演 三船敏郎 Toshiro Mifune 村上刑事

志村喬 佐藤刑事

淡路恵子 Keiko Awaji 並木ハルミ

三好栄子 ハルミの母

千石規子 ピストル屋のヒモ

本間文子 桶屋の女房

河村黎吉 スリ係石川刑事

飯田蝶子 光月の女将

東野英治郎 桶屋のおやじ

永田靖 阿部捜査主任

松本克平	呑屋のおやじ
木村功	遊佐
岸輝子	スリのお銀
菅井一郎	ホテル弥生の支配人
清水元	係長中島警部
柳谷寛	水撒きの巡査
山本礼三郎	本多
伊豆肇	鑑識課員
清水将夫	被害者中村の夫
高堂国典	デパートの管理人
伊藤雄之助	劇場支配人
生方明	若い警察医
長浜藤夫	さくらホテル支配人
水谷史郎	チンピラ
田中栄三	老人の町医者
本橋和子	佐藤の妻
登山晴子	芸者金太郎
安雙三枝	パチンコ屋の女
三條利喜江	支配人の妻